

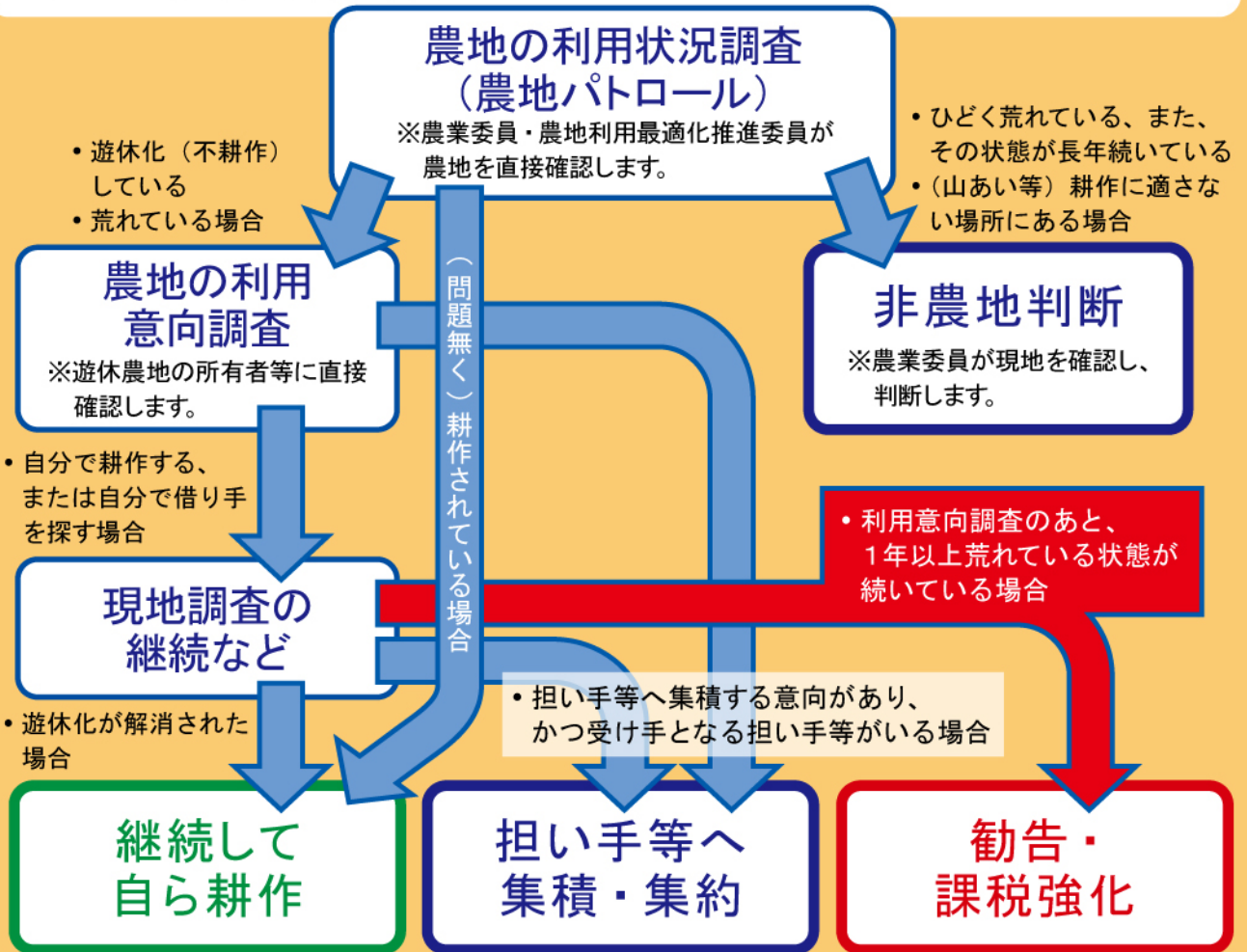
農地等の利用の最適化へ向けて

農地利用状況調査(農地パトロール)を実施しています

『農地等の利用の最適化』とは、農地を担い手等に集積・集約していきながら、守るべき農地を守ることで農業生産性を向上させ、最終的には「日本の食を守る」ことを目的に農業委員会が行っている活動です。

『農地利用状況調査』とは、「農地等の利用の最適化(=みんなで農地を上手に使っていくこと)」へ向けた活動の一環で、耕作されていない農地や荒れている農地が無いかなど農地の利用状況を調べる調査です。

この調査の結果をもとに、遊休化(不耕作)している農地や荒れている農地を所有している方を対象に、今後、その農地をどのように利用していくかを問う『農地の利用意向調査』を実施し、担い手等へ農地を集積・集約することにつなげていきます。



農作業に関してご協力とご理解を！

- 農業機械の稼働音は、時間帯によっては騒音に感じることもあります。早朝や夜間に作業を行う際は周囲に対して十分に配慮をして行いましょう。
- 用水路が汚れたり詰まったりすると、下流域の農業等に支障をきたす場合があります。地域や各個人において適切に管理をしましょう。
- 農地の遊休化や荒廃は、有害鳥獣や害虫、雑草の発生源となる場合があります。草刈り等、保全管理に努め、適切に管理をしましょう。

農地に関するトラブルは農業委員会又はお近くの農業委員や農地利用最適化推進委員にご相談ください。